

(講座) 臨床薬学
(氏名) 大脇裕一

(研究室) 病院薬学
(職名) 講師

【研究テーマ】

1. 医薬品の効果・副作用に関する薬剤疫学的研究
2. 医薬品の使用実態に関する医療統計学的研究
3. 医薬品の適正使用に関する研究

【論文発表】

B 邦文

(B-a) 原著論文

1. 和田光弘, Gary D. Theilman, H. Joseph Byrd, 中嶋弥穂子, 大脇裕一, 鍋島俊隆, 中島憲一郎: ミシシッピ大学薬学部 Doctor of Pharmacy (Pharm. D.) コースにおける Problem-based learning (PBL) の調査研究 —日本の薬学教育への導入における施設, 運営, 評価および教育効果に関する課題—, *医療薬学*, **32**(5), 455-462 (2006).
2. 大脇裕一, 宮崎長一郎, 山形浩介, 田原 務, 猪平民雄, 濱田哲也, 中嶋弥穂子, 和田光弘, 中島憲一郎: 保険調剤薬局における低用量アスピリン製剤と消化性潰瘍治療薬の併用実態調査, *医療薬学*, **32**(6), 548-552 (2006).

【学会発表】

B 国内学会

(B-b) 一般講演

1. 和田光弘, Gary D. Theilman, Brian Crabtree, 中嶋弥穂子, 大脇裕一, H. Joseph Byrd, 鍋島俊隆, 中島憲一郎: ミシシッピ大学薬学部 Doctor of Pharmacy (Pharm. D.) コースにおける Problem-based learning (PBL) の調査研究, 第 16 回日本医療薬学会年会, 石川 (2006).
2. 濱田光洋, 植木陽子, 石井純, 宮崎長一郎, 濱田哲也, 大脇裕一, 中嶋弥穂子, 和田光弘, 中島憲一郎: 一保険調剤薬局のレセプトに基づく高齢者 Ca 拮抗薬服用と胃食道逆流症との関連性に関する研究, 第 16 回日本医療薬学会年会, 石川 (2006).
3. 山下千恵, 田代浩幸, 川原利春, 永田修一, 中村博, 大脇裕一, 西田孝洋, 中村純三, 中嶋幹郎: 新様式の処方せん導入による後発医薬品の利用状況の変化, 第 18 回日本薬学会九州支部大会, 熊本 (2006).

【過去の研究業績総計】

原著論文 (欧文)	1 編	(邦文)	2 編
総説 (欧文)	0 編	(邦文)	0 編

著書	(欧文)	0 編	(邦文)	1 編
紀要	(欧文)	0 編	(邦文)	1 編
特許		0 件		